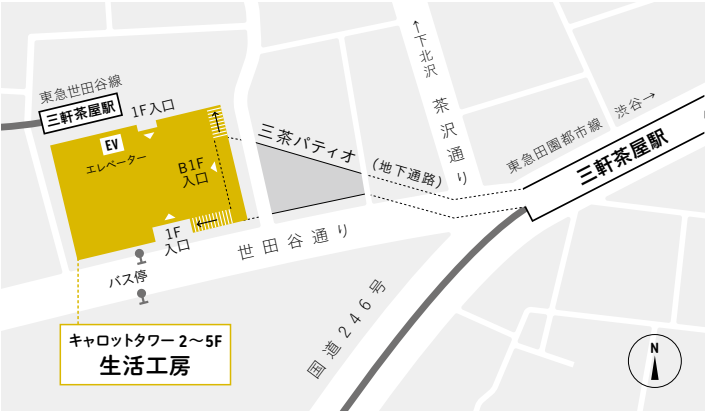


5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	 
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	 
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。	 
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認下さい。(中面も参照して下さい)	

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
 - 5Fには授乳室、3Fの多目的トイレにはオストメイト用設備を備えています。
- 施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス

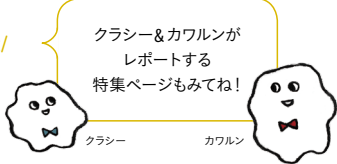


- 東急田園都市線「三軒茶屋」駅 三茶バティオ口徒歩5分
地下通路よりB1F入口に入り、キャロットタワー内のエレベーターをご利用ください。
- 東急世田谷線「三軒茶屋」駅 直結 ●東急・小田急バス「三軒茶屋」 停留所そば

お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543 / FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>
twitter @setagaya_ldc
facebook 生活工房



留学生、獅子になる

JAPONDERは、留学生を通して世界の先端研究や社会的課題、生活文化を知る企画です。きっかけは1989年、上祖師谷に祖師谷国際交流会館(現:上智大学祖師谷国際交流会館)が建設されたことに始まります。20年の間に、延べ90以上の国や地域から、5千名を超える留学生が世田谷で暮らしました。そして地域住民が、留学生と地域を結ぶ市民活動団体を立ち上げ、2005年から毎年、生活工房と協働で、留学生たちの研究発表会・展示を行ってきました。

今年取り上げるのは、ルーマニアからの留学生イリナ・グリゴレさん(東京大学大学院)の文化人類学の研究です。イリナさんは北東北や東京の獅子舞・獅子踊りについて調査し、自らも獅子となって舞い、地域の中で実践的な研究を行っています。研究テーマ「民族誌的フィールドワークにおけるカメラの利用:身体の一部としてのカメラ」は、「映像」というメディアを用いて調査における言語の壁を超え、伝統と現在とが融合した地域芸能の姿や、「文化を守る」という言葉の中に含まれる、人間の生き方の内実を明らかにする試みです。本展ではその研究を、青森県弘前市の松森町津軽獅子舞の装具や、調査の記録映像も使った実験的な展示で紹介します(会期中一部展示替えあり)。

EXHIBITION

※詳細は中面をご覧ください

留学生研究発表会

JAPONDER2016——獅子になる

10.7(金) → 11.13(日) 9:00~20:00 入場無料 会場:生活工房ギャラリー

手しごとをめぐる航海・最終章



1

特定の動植物や自然現象のことをいい、日本ではトーテムポールがよく知られる存在です。集団や個人のアイデンティティを示すものとして、家や柱のように大きなものだけではなく、生活道具や衣服などさまざまなものに刻まれています。

北西海岸の伝説では、すべての動物は人間と同様の存在である〈動物の人〉であるとされ、人間の姿になることもでき、また人間もトーテムとしている動物の姿になることができると考えられていました。

本展では、北西海岸に伝わるトーテムの物語とともに、北海道立北方民族博物館所蔵の生活道具や版画など56点のほか、1920年代の現地の様子をとらえた映像も展示します。関連の講演会やワークショップもあわせ、北西海岸先住民の生活と思想に迫ります。

- 1 レッドシダー製トランスフォーメーション仮面
 - 2 ボタン・銅版付ダンス用前掛け
 - 3 捕鯨文様シダー樹皮製かぶりもの
- ※写真はいずれも北海道立北方民族博物館所蔵

PICK UP

2



2



3

EXHIBITION

※詳細は中面をご覧ください

7つの海と手しごと vol.7

北太平洋と北西海岸先住民のトーテム展

11.19(土) → 12.18(日) 月曜休み 11:00~19:00 入場無料

会場:ワークショップルームB/生活工房ギャラリー

10
October

11
November

12
December

2016 イベントガイド

みる×しる×つくる＝暮らしがかわる。

～市民活動のチカラ～ 防災ワークショップ

10.1 (土) 14:00～17:00 会場：ワークショップルームA

大地震などの災害が発生した時、私たちは冷静な判断のもとに行動することができるのでしょうか？ このワークショップでは、講師とともに、災害発生時の行動について検証をしながら、個人、団体それぞれができる被災地への支援の在り方についても、シミュレーションをもとに話し合います。

企画進行 市民活動支援コーナー／NPO法人国際ボランティア学生協会 宮崎猛志 (IVUSA危機対応研究所) 対象 市民活動をしている方(個人も可)
参加費 500円／50名(申込先着) 申込 電話 (03-5432-1511／月曜休) かメール (info@shimin-yoyaku.setagaya-ldc.net) で市民活動支援コーナーへ

留学生研究発表会

JAPONDER2016——獅子になる

10.7 (金) → 11.13 (日) 9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

留学生は日本で何を学び、何を感じ、暮らしているのでしょうか？ 今年はルーマニア出身の留学生による、北東北・東京の「獅子舞・獅子踊り」の調査と、文化人類学において先端的な「映像イメージの民族誌的研究」を紹介します。



トークイベント「獅子をかこみ、獅子をかたる」

11.12 (土) 14:00～15:30 会場：市民活動支援コーナー

留学生のイリナさんに、日本の獅子との出会いや研究内容についてお話を聞き、また調査地である松森町津軽獅子舞保存会の方に、獅子舞の一部を披露いただきます。

講師 イリナ・グリゴレ (東京大学大学院)、長谷川勇 (松森町津軽獅子舞保存会)
参加費 300円／25名(申込先着) 申込 電話かメールにて

パオフェスタ2016 市民活動体験喫茶パオ

10.15 (土) | 16 (日) 11:00～18:00 入場無料 会場：市民活動支援コーナー

市民活動支援コーナー登録団体の活動を、楽しい体験コーナーやパネル展示を通して紹介する喫茶スペースです。

穴アーカイブ [an-archive]

8ミリフィルム鑑賞会 vol.2

穴からみえる、ひと、くらし、世田谷



10.30 (日) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームB

市井の人々が記録した、昭和の世田谷。皆さまからご提供いただいたフィルムの一部をお披露目します。誰かの記録が、ほかの誰かの記憶になる。そんなスクリーンを囲むひとときをお楽しみください。

企画制作 remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織]
参加費 無料 申込 不要、直接会場へ

※当日はデジタル映像を上映する予定です。詳細は生活工房ホームページをご覧ください。

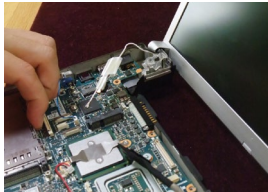
子どもワークショップ 分解ワークショップ

パソコン&オーディオの仕組みとふしぎ！

11.6 (日) 13:30～17:00

会場：ワークショップルームA・B

デジタル機器やオーディオ機器など、映像や音楽を高品質に記録・再生する製品の仕組みとふしぎを、分解しながら探るワークショップです。



講師 金子金次 (メディアアドバイザー) 協力 ソニー株式会社
対象 小学3年生以上の親子2人1組 参加費 1,000円／20組(抽選)
申込 10月21日(必着) までに往復ハガキ(学校名・学年も明記)にて

7つの海と手しごと vol.7

北太平洋と北西海岸先住民のトーテム展

11.19 (土) → 12.18 (日) 月曜休み 11:00～19:00 入場無料

会場：ワークショップルームB／生活工房ギャラリー

北アメリカ北西海岸沿岸の先住民たちは、集団の祖先と特別な関わりがあるとされている動物などの〈トーテム〉を、氏族や家の紋章として使用してきました。本展では、そんなトーテムにまつわる物語とともに、北海道立北方民族博物館所蔵の生活道具など56点を紹介します。



シロイワヤギ毛製外套 (チルクットローブ)
北海道立北方民族博物館所蔵

講演会「北米北太平洋岸の生活文化を探る——トーテム・ボールの起源と現在——」

11.26 (土) 14:00～15:30 会場：ワークショップルームA

木の加工に特徴を持つ、北米北部太平洋沿いの文化。その中からトーテム・ボールを取り上げ、今までよく知られていなかった起源を探るとともに、終末に向かいつつある現在の課題についてお話しいただきます。

講師 岡田淳子 (北海道立北方民族博物館館長／文化人類学者)
参加費 500円／50名(申込先着) 申込 9月25日より電話かメールにて

ワークショップ「チルクット織のペンダント」

12.10 (土) 10:30～16:30 (途中休憩あり)

会場：ワークショップルームA

北西海岸先住民の複数の集団によって作られてきたチルクット織の手法で、独特の丸い模様が美しいペンダントを作りましょう。オリジナルの織り機もお持ち帰りいただけます。

講師 是恒さくら (アーティスト) 対象 高校生以上
参加費 2,500円(材料費込)／20名(抽選)
申込 11月26日(必着) までに往復ハガキかメールにて



記録映像上映会「ハイダ族の儀式」

12.3 (土) | 17 (土) 各日11:00～11:50／14:00～14:50／16:00～16:50 ※1日3回上映

会場：ワークショップルームA

上映予定作品：「ハイダ族のトーテムポール」「ハイダ族のトーテムポール建立式」「ハイダ族のボトラッチとダンス」(いずれも国立民族学博物館製作／1978年／各13～14分)

参加費 無料／50名(当日先着) 申込 不要、直接会場へ

世田谷おはなしネットワーク講演会

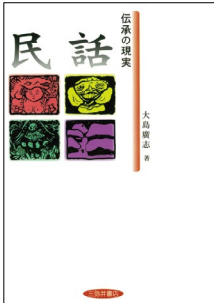
「隣の爺の昔話」

11.17 (木) 10:00～12:00

会場：セミナールームA・B

長年にわたって民話研究を続けてこられた大島廣志氏をお招きして、「おむすびころりん」「花咲爺」「鳥呑み爺」など、隣の爺さんが失敗してしまう楽しい昔話を取り上げます。

講師 大島廣志 主催 世田谷おはなしネットワーク
参加費 100円／20名(抽選) 申込 11月2日(必着) までに往復ハガキにて



『民話——伝承の現実』大島廣志 (著)

「みっける日常セタガヤ(仮)」展 道場生募集

30秒に一回みっける写真道場!!

入門説明会!! (仮)

12.23 (金・祝) 14:00～15:30 | 27 (火) 19:00～20:30

会場：ワークショップルームB

2018年春に開催予定の展覧会にご参加いただける方を募集します。年間を通して、参加者が撮影した365日分の写真で映像をつくるワークショップを開催し、展覧会で発表します。



「30秒に一回みっける写真道場!!」とは？現代美術作家の北川貴好を師範として、デジカメを用いて町の魅力を再発見することを目的とした、気軽に参加できるワークショップです。テーマや場所ごとに、「みっける○○」という道場を2011年より国内外で開催しています。

講師 北川貴好 対象 世田谷区在住・在学・在勤で、スマートフォンまたはデジタルカメラをお持ちの方 参加費 無料 申込 不要、直接会場へ

※詳細は11月中旬に生活工房ホームページでお知らせします。

子どもワークショップ報告展

14歳のワンピース

12.23 (金・祝) → 2017 1.29 (日)

(12.29→1.3は休館) 9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

夏休みに開催したワークショップ「14歳のワンピース」。ファッションブランドspoken words projectの飛田正浩氏と12人の14歳が制作したワンピースを、記録写真や映像とともにご紹介します。



写真：ゆかい

※会期中、関連ワークショップを開催する予定です。詳細は11月下旬に生活工房ホームページでお知らせします。

新年を祝う・お正月飾りづくり

ワークショップ

12.28 (水)

①10:00～12:00 ②14:30～16:30 (各1回完結)

会場：ワークショップルームA・B

ゆく年への感謝と、新しい年への願いを込めて、自分の手で藁を編む注連縄づくりを体験します。



講師 サナダスタジオ 対象 高校生以上
参加費 1,500円／各回20名(申込先着)
申込 11月25日より電話かメールにて

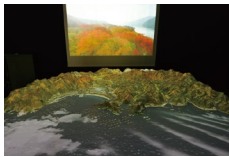
森・里・海の連環による豊かな海づくり

「レリーフジオラマ」上映会

入場無料

会場：キャロットタワー2F・八角堂

自然の営みと人の関わりを紹介する映像作品(約5分)を上映します。上映スケジュールや詳細はホームページをご覧ください。



朗読講座 豊かなことばの世界

暮らしを豊かにすることばの世界を「朗読」を通して楽しむ講座です。NHK日本語センターアナウンサーが、声の出し方、聞き手に伝えるための読み方を丁寧に指導します。

1 水曜講座 (午前・午後)

11.2 (水) | 9 (水) | 30 (水) | 12.7 (水) 各回10:30～12:30／13:30～15:30

講師：岩井正 (NHK日本語センター) 作品：三浦哲郎著『ユタとふしぎな仲間たち』

2 木曜講座 (午後)

11.10 (木) | 17 (木) | 12.1 (木) | 8 (木) 各回13:30～15:30

講師：秋山隆 (NHK日本語センター) 作品：太宰治著『富嶽百景』

3 金曜講座 (午後)

11.18 (金) | 25 (金) | 12.2 (金) | 9 (金) 各回13:30～15:30

講師：金野正人 (NHK日本語センター) 作品：夏目漱石著『吾輩は猫である』

会場：セミナールームA

受講料 (4回分)：一般20,500円、せたがやアーツカード会員18,500円／15名(申込先着)

問・申込：(一財)NHK放送研修センター

TEL. 03-3415-7121 (受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>

ワークショップ／セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543
●往復ハガキ／メール [希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー 生活工房
メール：info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)

